

カンボジアで自立した農業の実現に向けて～！

上田美紀さん帰国報告会のお知らせ

ポルポト政権下で迫害されたカンボジアの人たち…、その後海外の支援漬にされた人たち…、そして今、経済力の波にのまれて資源を搾取されている人たち…など、カンボジアでは多くの課題を抱えています。

しかし、そんな状況にもめげず、カンボジア南部のタナオコミュニティでは、農業協同組合を設立し、自主運営を基盤に自ら資金を捻出して事業を発展させようとしています。その活動をサポートしているのが 現地 NGO「The Center for Actions towards Equality(以下 CAE)」です。今年2月のカンボジアツアーで現地を訪問し、こうほくでは CAE の支援をスタートしました。今回、CAE に関わる上田美紀さんが一時帰国され、お忙しい中 報告会をお願いしました。ぜひご参加ください。

<上田美紀さんプロフィール>

1985 年渡米。ニューヨークで心理学と初等教育を学び、その後、教職を経て NGO 活動に入る。1996 年世界 YMCA 同盟（ジュネーブ）でインターンを経験。1999 年に修士（ジェンダーと開発）をイギリスの大学院で修め、その後、マレーシアでアジアの女性の人権活動を行う。2003 年に、シェア＝国際保健協力市民の会・カンボジア事務所の現地代表となる。その後、国際子ども人権センター（シーライツ）の現地スタッフとなり、2013 年 CAE を設立。政策提言とセクター連携を重要視し、在カンボジア日本大使館や JICA(国際協力機構)との情報共有や連携、また、アドボカシー活動を行っている。

★8月25日（火）10時30分～12時30分

港北区社会福祉協議会 3F 団体交流室 I

（東横線大倉山駅徒歩5分 港北区役所となりのロイヤルホスト上）

（問い合わせ・参加申し込み：WEショップこうほく大倉山店 TEL/FAX 045-547-6241）